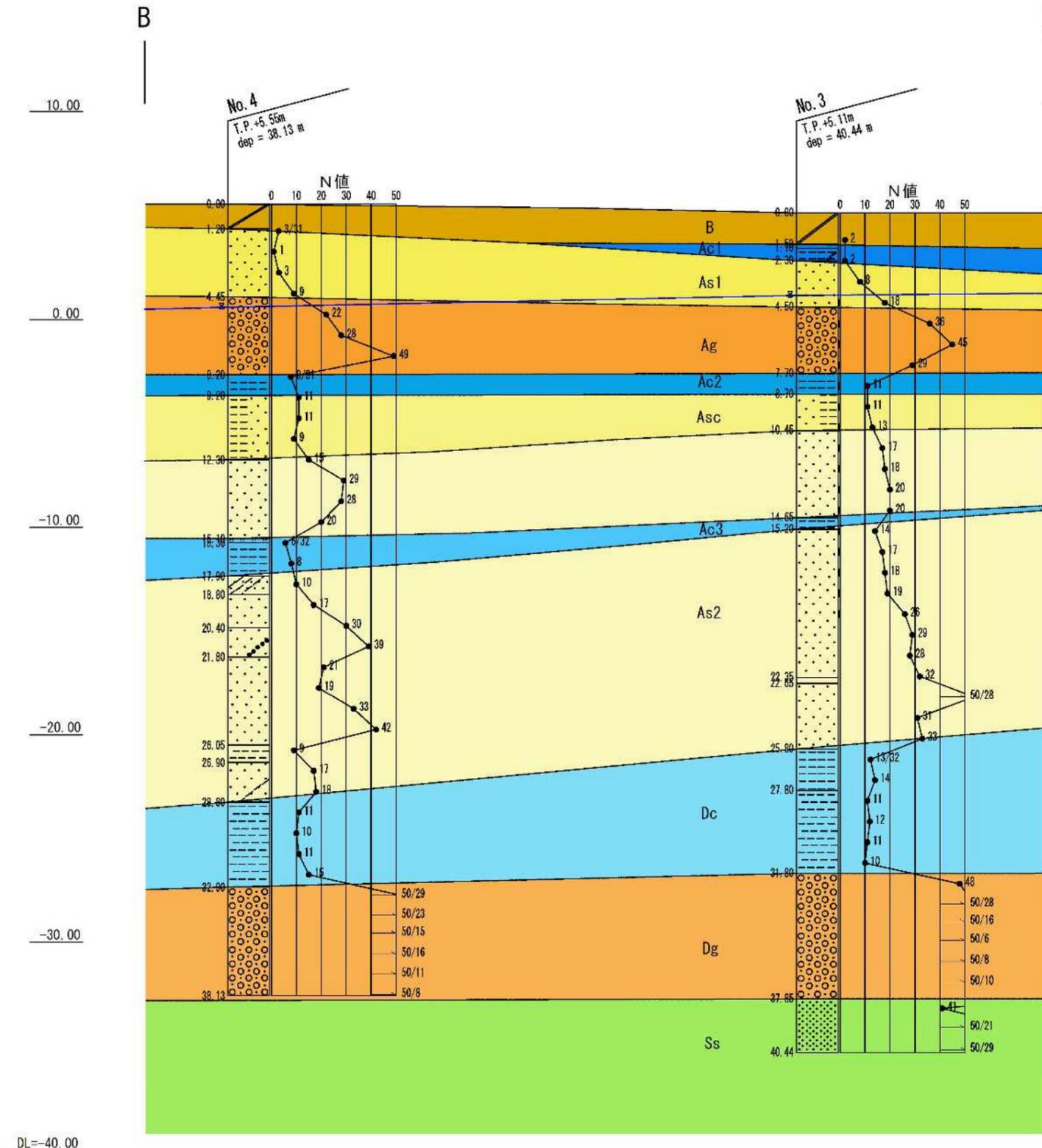


# B-B' 地質断面図

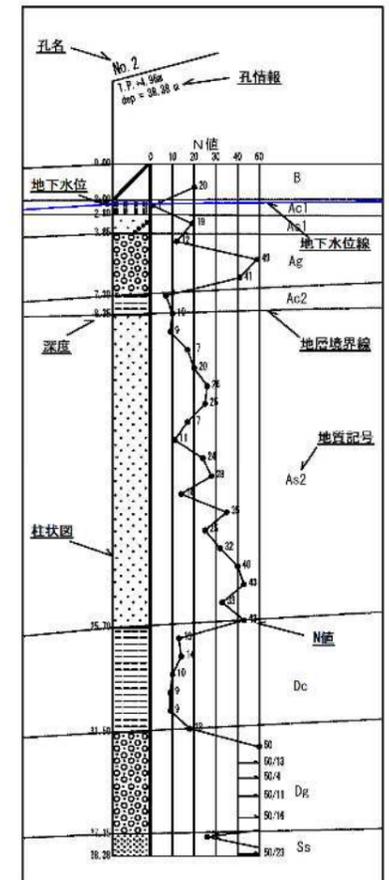
(縮尺 : 1/250)



## <地層区分凡例>

地質時代	地層名	記号	土質区分	特徴及び性状		
第四紀	盛土	B	礫混じり砂	細～中砂を主体とし、細礫を多く混入する。木片の混入も確認される。		
	沖積層	粘性土1層	Ac1	有機質土・砂混じりシルト	細～中砂及び有機質分を混入するシルト。黒色の腐植物片を混入する。	
		砂質土1層	As1	砂	細砂を主体とする。部分的にφ2～10mm程度の垂角礫を混入する。	
		礫質土層	Ag	砂礫	φ5～20mm程度の垂角礫を主体とし、φ30～50mmの礫が点在する砂礫。礫間を細～粗砂の粒径幅の広い砂が充填する。	
		粘性土2層	Ac2	シルト	細砂の薄層を挟むシルト。砂が混入しない部分は均質である。	
		砂質土・粘性土互層	Asc	砂・シルト	砂とシルトが互層をなしている。	
		砂質土2層	As2	砂	砂は細～粗砂と粒径幅が広い。層厚10～50mmのシルトを不規則に挟む。	
	粘性土3層	Ac3	シルト	所々に細砂を混入するシルト。少量の有機質分を含む。		
	更新世	洪積層	粘性土層	Dc	シルト・粘土	未炭化の植物片が点在するシルト～粘土。部分的に細砂を多く混入するため不均質である。
			礫質土層	Dg	砂礫	φ2～50の円礫～角礫と、粒径幅の広い砂が主体となる。最大礫径はφ150mm程度。
	笹岡層	Ss	砂岩	固結度の低下部を伴う細粒砂岩。		

## <地層断面図凡例>



令和3年度		委 託 号
路 線 名	河 川 名	
箇 所 名	市営万町住宅 地内	
委 託 名	市営万町住宅地質調査業務委託	
地質断面図(B-B'断面)	縮 尺	1:250
照 査	設 計	図 面 番 号
能代市 都市整備部 都市整備課		

図 4.1.2 B-B' 地質断面図(S=1:250)